

国分寺市にふるさとをつくる会

275号 令和7年2月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

特別寄稿

ふるさとの会に長い間関わってきて

源原 重行

2003（平成15）年3月、加藤昌代さんから我が家の家内に電話がかかってきた。エクス山の植物について、私に教えてほしいという依頼である。加藤さんと家内とは以前から茶道仲間で、お互いに顔なじみであった。早速同月22日に加藤さんと前島さんと西国分寺駅で待ち合わせ、エクス山を案内していただいた。これが私とふるさとの会とのお付き合いの始まりであり、以後22年間のお付き合いとなる。

早速エクス山で大人対象の植物観察を始めた。当時の会員は植物については初心者という状態だったが、皆さんは熱心に取り組み、力をつけてきた。そして1年間活動を続けたところで、前島さんがエクス山の植物の本を作ろうと言い出した。まだ観察会を初めてわずか1年、皆さんの力からして本が作れるか不安だという思いがあった。でもやってみなければわからない。不安を抱えながらも出来上がったのが『こころのふるさと エクス山の植物たち』である。立派な冊子が出来上がった。作成に携わった方々に敬意を表したい。ところでこの冊子はまだ残部があるのだろうか。

また、その際にエクス山の全植物をまとめた「エクス山の植物目録」を作成した。その資料によると、エクス山には224種の植物が記録されており、現在では当時を知る貴重な資料である。資料は外部には公表されなかったが、今回、野沢さんと富村さんに送っておいたので、必要な方はこのお二方に連絡を取っていただきたい。

その後、エクス山では子供たちの自然体験活動が始まった。どんぐりの観察、葉っぱや樹皮の観察、藍染や葉っぱの葉脈標本づくりが懐かしく思い出される。中学生と異なり、小学生の扱いの難しさに戸惑い、試行錯誤と失敗を重ねながらの活動だった。

2009年から「指導者養成講座」が恋ヶ窪公民館で始まった。この講座の一部として野外実習があった。受講者は先生役を勤めての実習だが、突然の担当に困惑し、要領が分からず、指導者としての力不足を十分味わったようである。しかし、この苦労を積んだおかげで、現在では小学校での「総合的な学習の時間」やエクス山での「森の自然塾」で指導者として活躍ができていると思う。講座では“まずは自分の実践をつくれ、失敗を繰り返しながらそこから学べ”という内容の話をしてきたが、皆さんの活躍を見てうれしく思っている。

2016年から野外観察は「多摩の自然を楽しく学ぶ会」と形を変え、富村、二瓶の二人が担当者としてスタートした。多摩の自然を学ぶことが主だが、多摩の自然を外から見ることも大切であり、海浜（観音崎、荒崎）や山地（三頭山など）など、観察場所を広げたお陰で自然を見る目が広がったものと思う。最近は歴史文化や日本の古典にも目を向け、植物を通して日本人の姿を理解するようになってきている。参加者の皆さんは仲よし仲間自然観察にも熱心に取り組んでいて、私として楽しくやり甲斐のある観察会である。



2月行事予定

- 3日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 12日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 13日(木) ふるさとの会合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 16日(日) 森の自然塾 9:20 エクス山中央
- 16日(日) 環境ひろば 10:00 市役所
- 16日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 19日(水) 日吉町町内会 定例会 13:30
地域包括支援センターひよし
- 27日(木) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
- 27日(木) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館

多摩の自然を楽しく学ぶ会 2024年度の実績

- 4月12日 片倉城跡公園
 - 5月14日 南沢緑地保全地域
(東久留米市)
 - 6月11日 石神井公園
 - 7月9日 払沢の滝
 - 9月10日 三頭山(都民の森)
 - 10月8日 神代植物公園
- 活動の様子をふるさとの会の
ホームページでご覧ください



2022年10月 青梅・霞丘陵



2023年5月 観音崎

1月森の自然塾 「植物の冬越しを学び、冬芽の観察をしよう」と 「落ち葉や木の実でクラフト作り」

スタッフ 西村 一知

1月の自然塾は2つのプログラムを実施しました。最初に「木や草の冬越し」について「落葉」や「冬芽」そして「ロゼット」について、その言葉の意味を紹介し、寒くて太陽光が乏しい冬に対する植物の対策を植物の仕組みを通じて解説しました。その後、事前に採取しておいた冬芽をカットし、断面をルーペで観察しました。冬芽には花芽と葉芽があること、そして花も葉も混合している混芽もあることを知ってもらいました。事前に採取しておいたハルジオンのロゼット（放射状に地面に張り付いて広がる葉）と地中に深く長く伸びる根も観察しました。



「落ち葉でクラフト作り」では、スタッフが総出で事前準備しておいた様々な色形の葉や実や枝を使ってA3サイズ程度の用紙の上にアート作品を作ってもらいました。中には平面ではなく立体的に製作する子も現れ、景色や動物や空想の世界を、スタッフの期待を大きく上回る独創的な芸術作品に仕上げてくださいました。最後に、完成した各々の作品を鑑賞しながら各テーブルを皆で回りましたが、他の子の作品に対して拍手や称賛が聞こえ、大変盛り上がりしました。



日吉町町内会の防犯パトロールの現状について

日吉町町内会会長 鹿島 義之

わが防犯パトロールは、平成14年6月にスタートして、22年が過ぎました。令和6年12月4日で通算1816回となりました。2016・2017年度（平成29・30年度）は、平均参加人数が10.9名でしたが、2023年度（令和5年度）には、7.3名（前年比1.8名減）となり、本年度は、11月までの参加人数は5.8名（目標比2.2名減）まで減少しています。人員の確保が急務です。わが会員の知人・友人およびふるさとをつくる会の会員の皆さまに呼びかけましたが、反応がなく、なかなかうまく行きません。私も15人の知人・友人に声をかけましたが断られてしまいました。防犯パトロールのメンバーの平均年齢は81歳となりました。最近では、どの団体も同じ悩みを抱えています。私たちは、3コースを維持し、それ以外の活動のスリム化を図り、子供・高齢者の安全を守るために、防犯パトロールを続けてゆく所存です。皆様、防犯パトロールに参加しませんか。多くの方々の参加をお待ちしております。



井戸端会議について

防災推進の街づくり仲間の会 川崎 末利子

井戸端会議で井戸水の「水質検査」を始めて5年目になります。毎月第一月曜日に室内プール前井戸集合。検査内容はPh、Zn、Feで、市の防災推進課からいただいた試薬の色で識別します。室内プール前井戸は全ての項目で基準値を下回り、災害時の生活用水として利用できます。大切にしたいと思います。

井戸端会議では、社協の川合さんやボラセンの大西さんたちが資料など持参して情報交換します。また、鹿島さんは毎回防犯・防災に関する記事などを集めて特殊詐欺や防犯情報、高齢者の現状など報告。自治会の防犯担当者の人の情報も参考になります。



井戸周りの掃除や草取りは大変ですが、こうして集まることが防犯などの抑止力に有効です。故荒川さんが始めてくれた井戸端会議ですが、これからも出来るだけ長く続けたいと思います。



「国分寺市環境シンポジウム」のご案内 ～東京都の骨格軸～

「国分寺崖線」をめぐる生物多様性の取り組み

日時：3月1日(土) 13:30～15:30

場所：リオンホール（会場・オンライン配信併用）

第1部【基調講演】：佐藤留美氏

第2部【取組紹介】：大橋勇貴氏（リオン株式会社）

事前申込制・参加費無料
（会場定員100名）

申込方法：

市HP（ページ番号1033422）

の申込フォーム

または電話で

申込期限：

2月17日(月)

まちづくり計画課



国分寺市に
ふるさとをつくる会
ホームページ
QRコード



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)